

事業報告書

(自 令和3年5月1日 至 令和4年4月30日)

1 医療法人の概要

(1) 名 称 医療法人笠井医院

① ☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり)② ☐ 社会医療法人 ☐ 特別医療法人 ☐ 特定医療法人
☐ 出資額限度法人 ☒ その他③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地 岡山県岡山市北区中山下2丁目5番43号

(3) 設立認可年月日 平成元年6月21日

(4) 設立登記年月日 平成元年6月27日

(5) 役員

	氏 名	備 考
理 事 長	笠井 英夫	
理 事	笠井 紀夫	
同	笠井 昭夫	管理者
同	笠井 孝夫	
監 事	笠井 郁世	

注) 1. 社会医療法人、特別医療法人及び特定医療法人以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。

2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の管理者であることを記載すること。(医療法第47条第1項参照)

2 事業の概要

(1) 本来業務 (開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の業務)

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
診療所	笠井医院	岡山県岡山市北区中山下2丁目5番43号	一般病床 0床

(2) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和3年6月28日 令和2年度決算書類の決定

令和4年4月30日 令和4年度事業計画並びに収支予算案の決定

法人名 医療法人 笠 井 医 院

所在地 岡山市北区中山下2-5-43

財 産 目 録

(令和4年 4月30日 現在)

1. 資 産 額	95,689 千円
2. 負 債 額	1,615 千円
3. 純 資 産 額	94,073 千円

(内 訳)

(単位:千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	78,937
B 固 定 資 産	16,751
C 資 産 合 計 (A + B)	95,689
D 負 債 合 計	1,615
E 純 資 産 (C - D)	94,073

(注) 財産目録の価格は、貸借対照表の価格と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 ■ 賃貸 □ 部分的に法人所有(部分的に賃貸))

建 物 (□ 法人所有 ■ 賃貸 □ 部分的に法人所有(部分的に賃貸))

法人名 医療法人 笠 井 医 院

所在地 岡山市北区中山下2-5-43

※医療法人整理番号 00122

貸 借 対 照 表

(令和4年 4月30日 現在)

(単位:千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流動資産	78,937	I 流動負債	1,615
II 固定資産	16,751	II 固定負債	
1 有形固定資産	1,034	負 債 合 計	1,615
2 無形固定資産	929	純 資 産 の 部	
3 その他の資産	14,787	科 目	金 額
		I 資 本 金	10,000
		II 利 益 剰 余 金	84,073
		純 資 産 合 計	94,073
資 産 合 計	95,689	負債・純資産合計	95,689

法人名 医療法人 笠 井 医 院
所在地 岡山市北区中山下2-5-43

※医療法人整理番号 00122

損 益 計 算 書
(自 令和3年 5月 1日 至 令和4年 4月30日)

(単位:千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	49,068
2 事業費用	41,148
本来業務事業利益	7,920
B 付帯業務事業損益	
1 事業収益	
2 事業費用	
付帯業務事業利益	0
事業利益	7,920
II 事業外収益	458
III 事業外費用	0
経常利益	8,378
IV 特別利益	
V 特別損失	
税引前当期純利益	8,378
法人税等	127
当期純利益	8,250

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

監 事 監 査 報 告 書

医療法人 笠 井 医 院
理事長 笠 井 英 夫 殿

私は、医療法人笠井医院の令和3年会計年度（令和3年5月1日から令和4年4月30日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、重要な決裁書類等を閲覧し、診療所において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

令和4年6月15日

医療法人 笠 井 医 院

監 事 笠 井 郁 世